

ポインタオフィス 講師別カリキュラム案

2026年

■アカウンティング研修

◆ねらい :経営層だけではなく、業務において「数字」を通じた視点はどの階層でも有用です。
本講座では、財務数値における基礎力の向上を目指し、数字を通じて市場環境を把握したり、現場の状況を正確に把握できる人材を育成します。

◆カリキュラム案

	内容	手法
AM	1. 会計の基本「財務三表」の理解 (1)損益計算書 ①損益計算書(PL)の構造 ②売上、利益とは何か ③5つの利益 ④損益の読み方 ⑤売上と利益に関する考察 (2)貸借対照表の構造 ①貸借対照表(BS)の構造 ②資産の内訳及び負債の内訳 ③自己資本率に関する考え方 (3)キャッシュフロー計算書 ①キャッシュフロー(CF)計算書の構造 ②FCFの重要性 ③CFを通じた経営分析	講義 個人ワーク グループワーク
	2. 実践演習① PLとBSの実践的理解 (1)売上高10%減を考える(損益構造の理解) (2)財務諸表の比較 演習:会社名をマスキングした上場企業 5社の有価証券報告書から 損益計算書と貸借対照表を抜粋し、選択肢の中から会社名を当てる	講義 グループワーク
PM	3. 実践演習② 損益の体感的理解 (1)ペーパータワー for アカウンティング ①A4用紙でタワーを作成。用紙はグループごとに希望枚数を事前申告 ②終了後、高さを計測。高さ1cm あたり10万円の売上。使用した用紙は 1枚につき10万円の費用とし売上から差し引いて粗利を算出 ③粗利の50%(労働分配率)を人件費としてグループの人数で割って、 1人当たりの給与を算出。グループ単位の給与額で競う	グループワーク
	4. 実践演習③ 同業他社比較 マクロ経済分析 (1)財務諸表の読み方 ～トレンド比較(同業他社での売上損益比較) (2)マクロ経済分析	講義 個人ワーク グループワーク
	5. 実践演習④ 経営・株価指標の分析 演習:会社四季報を活用した経営指標・株価指標の分析	講義 個人ワーク グループワーク
	6. まとめ	

■役員向けマネジメント研修

◆ねらい : 役員および部長層を対象に、対話を通して進行します。具体的には①事業と顧客の再定義 ②理想の組織像 ③マネジメント: 部下育成・目標管理・リスク管理を1日(もしくはテーマごとに各日)で実施します。参考図書も用いながら議論を深めていくことも可能です。

◆カリキュラム案

時間	内容	手法
AM	1. 事業と顧客の再定義 (1) 我々の事業は何か (2) 我々の顧客は誰か (3) 上記を再定義して、これから社内で始めること/やめることを考える 【参考図書】 「経営者の条件」ピーター・ドラッカー 著	講義 個人ワーク グループワーク
	2. 理想の組織像を語る (1) どんな時に課題が出やすいか/強みが発揮されるか (2) これからの時代、これからの事業にふさわしい組織とは (3) 演習: 三人寄れば文殊の知恵 (集合知の形成を体感できるワーク) 【参考図書】 「恐れのない組織」エイミー・エドモンソン 著 「ティール組織」フレデリック・ラルー 著	講義 個人ワーク グループワーク
PM	3. マネジメント①部下育成 (1) マネジメントの定義 (2) 部下育成の「あり方」と「やり方」 ① 今、部下育成に求められる姿勢とは ② コーチング、1on1の手法とポイント ③ 演習: 「ちょっとした悩みの解決」質問だけで相手の答えを導き出す 【参考図書】 「マネージャー・どう行動すべきか」畠山芳雄 著 「1分間マネージャー」ケネス・ブランチャード 著 「コーチング・バイブル」ヘンリー・キムジーハウス 他	講義 ペアワーク グループワーク
	4. マネジメント②目標管理 (1) 成果の定義 (2) 理想的な目標管理とは ① 上司からの強制・割り当てから、部下の内発的な決意と合意へ ② 演習: Z to A (目標値を細かく刻み目標を自分のものとするワーク) 【参考図書】 「ゆがめられた目標管理」一倉定 著	講義 個人ワーク グループワーク
	5. マネジメント③リスク管理 (1) 社内外に存在するリスクを洗い出す (2) 「逸脱の常態化」が起こっていないか確かめる 【参考図書】 「失敗の本質」野中郁次郎 他 著 「マキアヴェッリ語録」塩野七生 著	講義 個人ワーク グループワーク
	6. まとめ	